

目 次

国際フェリーからの目視観測による対馬海峡の大型クラゲ分布 井口直樹・北島 聡 (資源環境部・生物生産グループ) 井桁庸介・渡邊達郎 (資源環境部・海洋動態グループ) 加藤 修 (資源環境部長)	3
給餌量によりS型, L型ワムシの生産効率の改善は可能か 小磯雅彦 (資源生産部 資源増殖グループ)	6
放置した精子の受精能力は保持できるか —サケ精子の劣化試験から— 北口裕一・戸叶 恒・水澤亮馬・福澤博明・飯田真也 (資源管理部)	9

表紙の解説

博多港に停泊中の博多～釜山間の国際フェリー「ニューかめりあ」

長さ170m, 総トン数2万トン, 速力23.5ノット。

「ニューかめりあ」の協力のもと, 対馬海峡を横断する大型クラゲ(エチゼンクラゲ)目視調査を2006年から現在まで行っている。この調査は日本海に流入する大型クラゲの分布状況を把握することにより, 大型クラゲの出現予測精度を向上させることを目的としている。